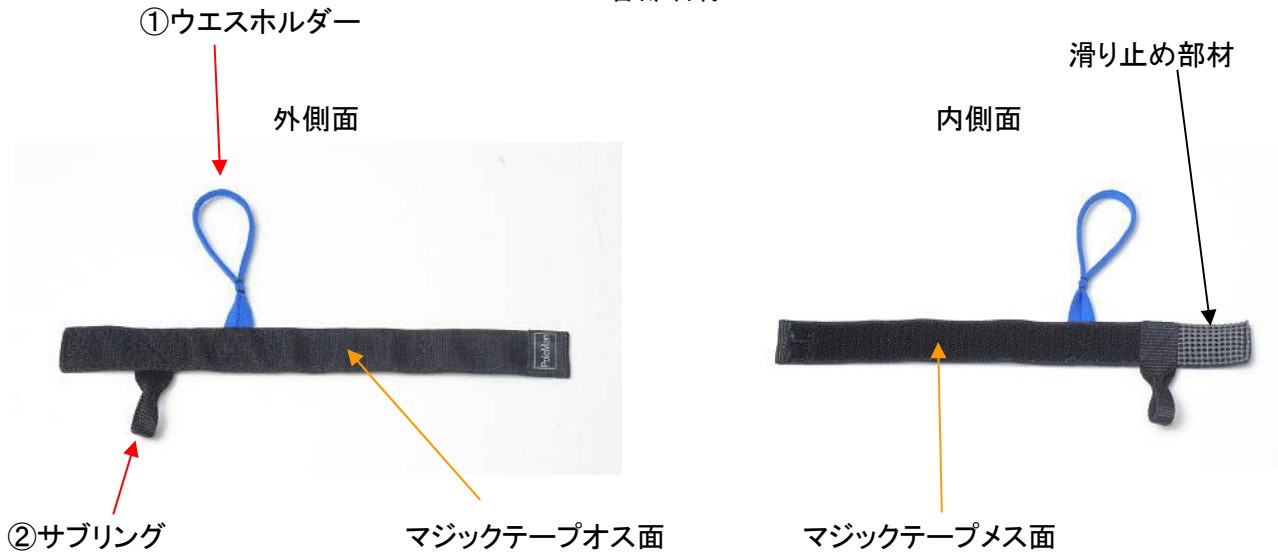


ポールバンドマジックテープの説明

ポールバンドマジックテープ 各部名称



ポールバンド本体装着方法

①内側面の滑り止め部からポールに巻きつけます。

②緩みがないように引っ張りながら巻きます。



〈使用例〉ウエスホルダーにてウエスを保持
ポール先端部に装着完了



使用例② サブリングにカールコード装着



ポールマンポールの2段目、三段目以降に取り付けた場合の使用例

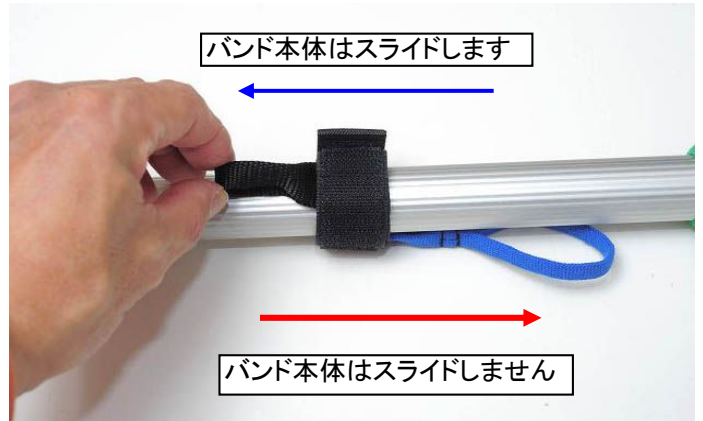
取り付け状態(巻きつけて取り付ける)



特 性

・サブリングを持って引っ張った場合

左側に引っ張ると、ポールバンドは左にスライドします。



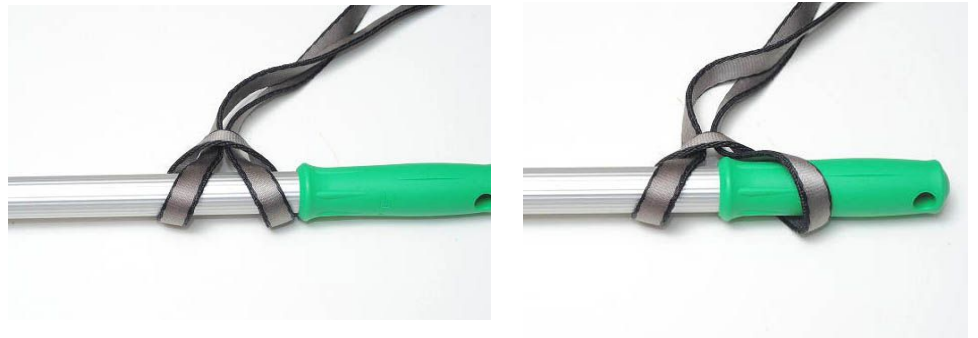
右側に引っ張った場合は、本体はスライドしません。
(写真のようにサブリングが左にある場合)

この特性を利用して高所(ローリングタワー、ブランコ作業など)作業でのポール落下防止として使用可能です

ポールのエンド部に紐を通せる穴があいているものがありますが、
エンド部に引っ張り点が固定されてしまい、使いづらいものがあります。



また、スリングなどを使った場合は、作業中に緩んでしまい、
落下防止機能を果たしきれません。



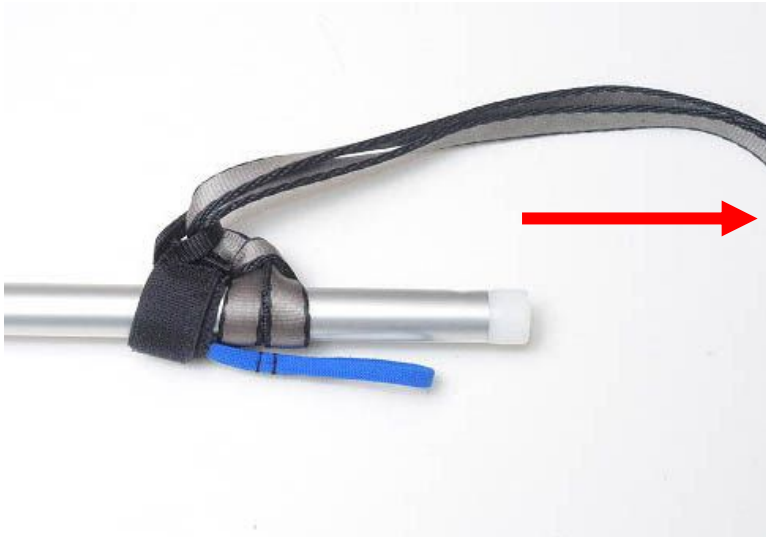
そこで、グリップバンドマジックテープを使用します。

一回通したスリングをポールバンドのサブリングに通していきます。

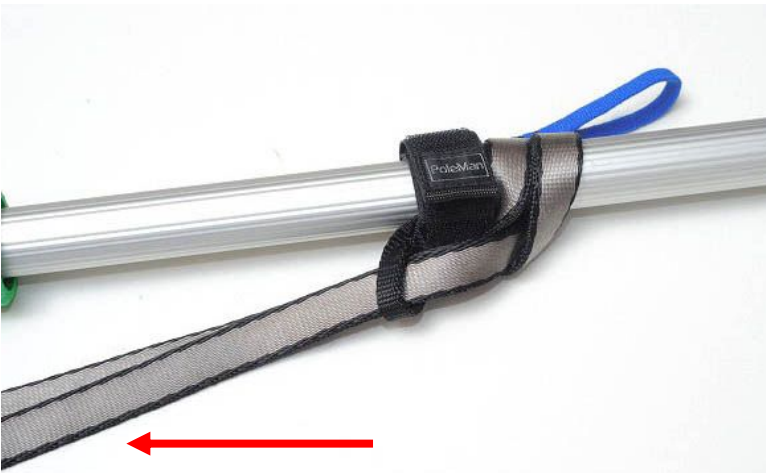


完全に通した状態
スリングの緩み止めとしても機能します。





スリングを矢印の方向に強く引っ張っても
スリングは、右にずれません。



スリングを矢印の方向に引っ張ると
ソロリソロリと動きますが、簡単には
ずれません。



全体を掴めばどちらにもスライドします

全体を掴んで動かせば簡単にズれます。

固定点を動かせるので、作業上の
取り回し範囲が広がります。

他に、ローリングタワー作業床にポールを置かずに、引っ掛けておくことができます。

ブランコ作業時にポールを持って降りたり、ポールを引き上げたりする際にも、利用可能です。